

平成23年度
日臨技臨床検査精度管理調査
製品別分類

株式会社 シノテスト
企画部 サービスチーム
作成 2011年6月8日

平成23年度 日臨技臨床検査精度管理調査について

日臨技臨床検査精度管理調査は、今年度からWebによる参加に変更されました。

測定装置、試薬、基準値などの施設ごとの検査項目属性は、Web上の基本管理メニューからの登録となります。

弊社から販売している試薬・装置・検量物質の分類表を作成しました。基本管理メニューの登録時にご参考にして下さい。

- 試薬分類
- 装置分類
- 検量用物質分類(1)～(6)

CRP測定値のWHO(DA-470)基準への換算は以下の資料を参考にして下さい。

- CRPに関する注意事項

平成23年度日臨技臨床検査精度管理調査 試薬分類

検査項目	コード	名称	略称	方法	方法小分類	標準品由来	抗体の動物種	製造販売元	定性定量区分
グルコース	326001	クイックオートネオ GLU-HK	クイックオートネオ GLU-HK	HK法				シノテスト	
グルコース	326002	GLUネオ”シノテスト”	GLUネオ	GOD法				シノテスト	
グルコース	326003	クイックオートII GLU-HK	クイックオートII GLU-HK	HK法				シノテスト	
総ビリルビン	821001	アキュラスオート T-BIL	アキュラスオート T-BIL	酵素法				ユニチカ	
直接ビリルビン	821001	アキュラスオート D-BIL	アキュラスオート D-BIL	酵素法				ユニチカ	
カルシウム	326001	アキュラスオート Ca	アキュラスオート Ca	酵素法				シノテスト	
カルシウム	326002	クイックオート Ca	クイックオート Ca	OCP法				シノテスト	
無機リン	326001	アキュラスオート IP	アキュラスオート IP	酵素法				シノテスト	
血清鉄	326001	クイックオートネオ Fe	クイックオートネオ Fe	Nitroso-PSAP法				シノテスト	
マグネシウム	326001	クイックオート Mg	クイックオート Mg	色素法				シノテスト	
総蛋白	326001	アキュラスオート TP	アキュラスオート TP	ビュレット法				シノテスト	
総蛋白	326002	ラボシードII TP	ラボシードII TP	ビュレット法				シノテスト	
総蛋白	326003	ラボメイト TP	ラボメイト TP	ビュレット法				シノテスト	
アルブミン	326001	アキュラスオート ALB	アキュラスオート ALB	BCP改良法				シノテスト	
アルブミン	326002	ラボシードII ALB	ラボシードII ALB	BCG法				シノテスト	
アルブミン	326003	ラボメイト ALB	ラボメイト ALB	BCG法				シノテスト	
尿酸	326001	クイックオートネオ UA II	クイックオートネオ UA II	ウリカーゼPOD法				シノテスト	
尿素窒素	326001	クイックオートネオ BUN	クイックオートネオ BUN	アンモニア消去法	GLDH消去法			シノテスト	
尿素窒素	326002	クイックオートネオ UN	クイックオートネオ UN	アンモニア消去法	ICDH消去法			シノテスト	
クレアチニン	326001	アキュラスオート CRE	アキュラスオート CRE	酵素法				シノテスト	
総コレステロール	326001	クイックオートネオ T-CHO II	クイックオートネオ T-CHO II	COD-POD法				シノテスト	
中性脂肪	326001	クイックオートネオ TG II	クイックオートネオ TG II	酵素比色法	消去法			シノテスト	
HDL-コレステロール	326001	クイックオートネオ HDL-C	クイックオートネオ HDL-C	阻害法				シノテスト	
LDL-コレステロール	326001	クイックオートネオ LDL-C	クイックオートネオ LDL-C	直接法				シノテスト	
C反応性蛋白定量	326001	クイックターボCRP-NV	クイックターボCRP-NV	ラテックス比濁法	専用機	ERM-DA470	ヤギ	シノテスト	
C反応性蛋白定量	326002	ラテシエCRP	ラテシエCRP	ラテックス比濁法	専用機	ERM-DA470	ヤギ	シノテスト	
C反応性蛋白定量	326003	アキュラスオートCRP II	アキュラスオートCRP II	ラテックス比濁法	汎用機	ERM-DA470	マウス	シノテスト	
アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ	326001	クイックオートネオ AST JS	クイックオートネオ AST JS	JSCC法				シノテスト	
アラニンアミノトランスフェラーゼ	326001	クイックオートネオ ALT JS	クイックオートネオ ALT JS	JSCC法				シノテスト	
アルカリ性フォスファターゼ	326001	クイックオートネオ ALP-JS II	クイックオートネオ ALP-JS II	JSCC法	EAE緩衝液			シノテスト	
アルカリ性フォスファターゼ	326002	クイックオートネオ ALP-JS	クイックオートネオ ALP-JS	JSCC法	EAE緩衝液			シノテスト	
乳酸脱水素酵素	326001	クイックオートネオ LD JS	クイックオートネオ LD JS	JSCC法	L→P			シノテスト	
アミラーゼ	326001	アキュラスオート AMY-IF	アキュラスオート AMY-IF	JSCC法	4,6Iチリデン-G7-pNP			シノテスト	
アミラーゼ	326002	クイックオートネオ AMY-5	クイックオートネオ AMY-5	JSCC法	Gal-G5-pNP			シノテスト	
アミラーゼ	326003	クイックオートネオ AMY	クイックオートネオ AMY	JSCC法	ベンジリデン-G7-PNP			シノテスト	
クレアチンキナーゼ	326001	アキュラスオート CK JS	アキュラスオート CK JS	JSCC法				シノテスト	
クレアチンキナーゼ	326002	クイックオートネオ CK JS II	クイックオートネオ CK JS II	JSCC法				シノテスト	
γ-グルタミルトランスペプチダーゼ	326001	クイックオートネオ γ-GT JS	クイックオートネオ γ-GT JS	JSCC法				シノテスト	
コリンエステラーゼ	326001	クイックオートネオ Ch-E	クイックオートネオ Ch-E	JSCC法	p-ヒドロキシベンゾイルコリン			シノテスト	
コリンエステラーゼ	326002	Ch-EオートUV II	Ch-EオートUV II	JSCC法	p-ヒドロキシベンゾイルコリン			シノテスト	
尿グルコース	326001	クイックオートネオ GLU-HK	クイックオートネオ GLU-HK	HK法				シノテスト	
尿グルコース	326002	GLUネオ”シノテスト”	GLUネオ”シノテスト”	GOD法				シノテスト	
尿グルコース	326003	クイックオートII GLU-HK	クイックオートII GLU-HK	HK法				シノテスト	
尿クレアチニン	326001	アキュラスオート CRE	アキュラスオート CRE	酵素法				シノテスト	
ヘモグロビンA1c(JDS値)	363002	ノルディアN HbA1c	ノルディアN HbA1c	酵素法				積水メディカル	
ヘモグロビンA1c(JDS値)	461001	ラピディアオートHbA1c-L	HbA1c-L	免疫比濁法				テイエフビー	
梅毒TP抗体定性定量	326001	アキュラスオートTP抗体(梅毒)-A	アキュラスオートTP	ラテックス比濁法(汎用機器)				シノテスト	定性と定量
HBs抗原定性定量	326001	クイックビーズHBs抗原	クイックビーズHBs抗原	逆受身粒子凝集法				シノテスト	定性と定量

平成23年度日臨技臨床検査精度管理調査 装置分類

	大分類: 免疫血清検査装置 中分類: ラテックス免疫測定装置、免疫比濁測定装置	
ラテックス 免疫測定装置	クイックターボⅡ、クイックターボC	FAA302
その他の ラテックス 免疫測定装置	ラテシエM、ラテシエ	FAZ999

検量用物質分類(1)

シノテスト

検査項目: グルコース	
コード検量名	検量用物質名
11 溶媒ベース水溶性標準液	グルコース標準液(200mg/dL),GLU標準液(200mg/dL), グルコローダー用GLU標準液
21 血清ベース標準液	多項目標準血清
31 管理血清等(表示値)	
32 管理血清等(表示値以外)	
99 その他	

検査項目: 総ビリルビン	
コード検量名	検量用物質名
11 溶媒ベース水溶性標準液	
21 血清ベース標準液	ビリルビン標準液(ユニチカ製)
31 管理血清等(表示値)	
32 管理血清等(表示値以外)	
41 実測K-factor	
99 その他	

検査項目: 直接ビリルビン	
コード検量名	検量用物質名
11 溶媒ベース水溶性標準液	
21 血清ベース標準液	ビリルビン標準液(ユニチカ製)
31 管理血清等(表示値)	
32 管理血清等(表示値以外)	
41 実測K-factor	
99 その他	

検査項目: ナトリウム	
コード検量名	検量用物質名
11 溶媒ベース水溶性標準液	
21 血清ベース標準液	(各機種専用の)電解質用標準液
31 管理血清等(表示値)	
32 管理血清等(表示値以外)	
99 その他	

検査項目: カリウム	
コード検量名	検量用物質名
11 溶媒ベース水溶性標準液	
21 血清ベース標準液	(各機種専用の)電解質用標準液
31 管理血清等(表示値)	
32 管理血清等(表示値以外)	
99 その他	

検査項目: クロール	
コード検量名	検量用物質名
11 溶媒ベース水溶性標準液	
21 血清ベース標準液	(各機種専用の)電解質用標準液
31 管理血清等(表示値)	
32 管理血清等(表示値以外)	
99 その他	

検量用物質分類(2)

シノテスト

検査項目: カルシウム	
コード検量名	検量用物質名
11 溶媒ベース水溶性標準液	Ca標準液(10.0mg/dL)
21 血清ベース標準液	多項目標準血清
31 管理血清等(表示値)	
32 管理血清等(表示値以外)	
99 その他	

検査項目: 無機リン	
コード検量名	検量用物質名
11 溶媒ベース水溶性標準液	無機リン(IP)標準液(5.0mg/dL)
21 血清ベース標準液	多項目標準血清
31 管理血清等(表示値)	
32 管理血清等(表示値以外)	
99 その他	

検査項目: 血清鉄	
コード検量名	検量用物質名
11 溶媒ベース水溶性標準液	Fe標準液(200μg/dL)
21 血清ベース標準液	
31 管理血清等(表示値)	
32 管理血清等(表示値以外)	
99 その他	

検査項目: マグネシウム	
コード検量名	検量用物質名
11 溶媒ベース水溶性標準液	マグネシウム標準液(3.0mg/dL)
21 血清ベース標準液	多項目標準血清
31 管理血清等(表示値)	
32 管理血清等(表示値以外)	
99 その他	

検査項目: 総蛋白	
コード検量名	検量用物質名
21 血清ベース標準液	TP/ALB標準血清
31 管理血清等(表示値)	アールトコントロール(添付文書の参考値を使用)
32 管理血清等(表示値以外)	
99 その他	

検査項目: アルブミン	
コード検量名	検量用物質名
21 血清ベース標準液	TP/ALB標準血清
31 管理血清等(表示値)	アールトコントロール(添付文書の参考値を使用)
32 管理血清等(表示値以外)	
99 その他	

検量用物質分類(3)

シノテスト

検査項目: 尿酸	
コード検量名	検量用物質名
11 溶媒ベース水溶性標準液	UA標準液(15mg/dL)
21 血清ベース標準液	多項目標準血清
31 管理血清等(表示値)	
32 管理血清等(表示値以外)	
99 その他	

検査項目: 尿素窒素	
コード検量名	検量用物質名
11 溶媒ベース水溶性標準液	BUN標準液(30mg/dL)、UN標準液(300mg/dL)
21 血清ベース標準液	多項目標準血清
31 管理血清等(表示値)	
32 管理血清等(表示値以外)	
99 その他	

検査項目: クレアチニン	
コード検量名	検量用物質名
11 溶媒ベース水溶性標準液	CRE標準液(5.0mg/dL)
21 血清ベース標準液	多項目標準血清
31 管理血清等(表示値)	
32 管理血清等(表示値以外)	
99 その他	

検査項目: 総コレステロール	
コード検量名	検量用物質名
11 溶媒ベース水溶性標準液	コレステロール標準液(200mg/dL)
21 血清ベース標準液	脂質標準血清、Aalto Control LIPID II
31 管理血清等(表示値)	
32 管理血清等(表示値以外)	
41 実測K-factor	
99 その他	

検査項目: 中性脂肪	
コード検量名	検量用物質名
11 JSCC/ReCCS基準_溶媒ベース水溶性標準液	
21 JSCC/ReCCS基準_血清ベース標準液	脂質標準血清、Aalto Control LIPID II (ReCCS基準の表示値を使用した場合)
31 JSCC/ReCCS基準_管理血清等(表示値)	
32 JSCC/ReCCS基準_管理血清等(表示値以外)	
41 JSCC/ReCCS基準_その他	
51 JSCC/ReCCS基準以外_溶媒ベース水溶性標準液	TG標準液(トリオレイン250mg/dL)
61 JSCC/ReCCS基準以外_血清ベース標準液	脂質標準血清、Aalto Control LIPID II (トリオレインSigmaT7140を基準とした表示値を使用した場合)
71 JSCC/ReCCS基準以外_管理血清等(表示値)	
72 JSCC/ReCCS基準以外_管理血清等(表示値以外)	
81 JSCC/ReCCS基準以外_その他	
99 その他	

検量用物質分類(4)

シノテスト

検査項目: HDL-コレステロール	
コード検量名	検量用物質名
11 溶媒ベース水溶性標準液	
21 血清ベース標準液	脂質標準血清
31 管理血清等(表示値)	
32 管理血清等(表示値以外)	
99 その他	

検査項目: LDL-コレステロール	
コード検量名	検量用物質名
11 溶媒ベース水溶性標準液	
21 血清ベース標準液	脂質標準血清
31 管理血清等(表示値)	
32 管理血清等(表示値以外)	
99 その他	

検査項目: アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ	
コード検量名	検量用物質名
41 実測K-factor	
42 指定factor	
61 酵素キャリブレーション	Aalto EC
99 その他	

検査項目: アラニンアミノトランスフェラーゼ	
コード検量名	検量用物質名
41 実測K-factor	
42 指定factor	
61 酵素キャリブレーション	Aalto EC
99 その他	

検査項目: アルカリ性フォスファターゼ	
コード検量名	検量用物質名
41 実測K-factor	
42 指定factor	
61 酵素キャリブレーション	Aalto EC
99 その他	

検査項目: 乳酸脱水素酵素	
コード検量名	検量用物質名
41 実測K-factor	
42 指定factor	
61 酵素キャリブレーション	Aalto EC
99 その他	

検査項目: アミラーゼ	
コード検量名	検量用物質名
31 管理血清等(表示値)	
32 管理血清等(表示値以外)	
41 実測K-factor	
42 指定factor	
61 酵素キャリブレーション	Aalto EC
99 その他	

検量用物質分類(5)

シノテスト

検査項目: クレアチンキナーゼ	
コード検量名	検量用物質名
41 実測K-factor	
42 指定factor	
61 酵素キャリブレータ	Aalto EC
99 その他	

検査項目: γ-グルタミルトランスペプチダーゼ	
コード検量名	検量用物質名
41 実測K-factor	
42 指定factor	
61 酵素キャリブレータ	Aalto EC
99 その他	

検査項目: コリンエステラーゼ	
コード検量名	検量用物質名
31 管理血清等(表示値)	
32 管理血清等(表示値以外)	
41 実測K-factor	
42 指定factor	
61 酵素キャリブレータ	Aalto EC
99 その他	

検査項目: 尿グルコース	
コード検量名	検量用物質名
11 溶媒ベース水溶性標準液	グルコース標準液(200mg/dL),GLU標準液(200mg/dL), グルコローダー用GLU標準液
21 血清ベース標準液	多項目標準血清
31 管理血清等(表示値)	
32 管理血清等(表示値以外)	
81 ドライケミストリー指定検量	
99 その他	

検査項目: 尿蛋白	
コード検量名	検量用物質名
11 血清標準	
12 アルブミン標準	
99 その他	

検査項目: 尿クレアチニン	
コード検量名	検量用物質名
11 溶媒ベース水溶性標準液	CRE標準液(5.0mg/dL)
21 血清ベース標準液	多項目標準血清
31 管理血清等(表示値)	
32 管理血清等(表示値以外)	
81 ドライケミストリー指定検量	
99 その他	

検量用物質分類(6)

シノテスト

検査項目: ヘモグロビンA1c(JDS値)	
コード検量名	検量用物質名
51 JCCLS CRM004a準拠	ノルディアNHbA1c用 HbA1cキャリブレーター ラピディア オートHbA1c 対照用 HbA1cセット
52 JCCRM 411-2準拠	
99 その他および何らかの補正	

●CRPに関する注意事項

● CRP

CRP測定において、試薬をクイックターボCRP- NV使用し、測定装置をクイックターボⅡもしくはクイックターボCを使用している施設は、測定値をWHO(ERM-DA470)基準に換算してご回答下さい。

換算は以下のように行って下さい。

I. クイックターボⅡを使用している施設

1) PCがベーシックタイプの場合

全てが旧国内基準ですので、相関補正1.00の場合には0.827をかけてください。また、0.827が入力されている場合にはそのままの報告を御願います。

2) PCがWindowsタイプの場合 (IBMもしくはDellのPC)

プログラムのツールバー(左上)にa、b、c、dが表示されています。

a、c: 旧国内基準の設定になっています。

相関補正1.00の場合には0.827をかけてください。また、0.827が入力されている場合にはそのままの報告を御願います。

b、d: ERM-DA470基準の設定になっています。

相関補正1.209の場合には0.827をかけてください。また、1.00が入力されている場合にはそのままの報告を御願います。

II. クイックターボCを使用している施設

メイン画面の左上にバージョンNo. が表示されていて、その後ろにa、bが表示されています。

a: 国内基準の設定になっています。

相関補正1.00の場合には0.827をかけてください。また、0.827が入力されている場合にはそのままの報告を御願います。

b: ERM-DA470基準の設定になっています。

相関補正1.209の場合には0.827をかけてください。また、1.00が入力されている場合にはそのままの報告を御願います。

以下に該当する施設においては、WHO(ERM-470)への換算は必要ありません。

III. 試薬をクイックターボCRP- NV使用し、測定装置をラテシエMを使用している施設

ERM-DA470基準の設定になっていますので、測定値をそのままの報告を御願います。

相関補正1.209の場合には0.827をかけてください。また、1.00が入力されている場合にはそのままの報告を御願います。

IV. 試薬をラテシエCRP使用し、測定装置をラテシエを使用している施設

ERM-DA470基準の設定になっていますので、測定値をそのままの報告を御願います。